

きらめき

あやせの市民活動をつなぐ情報紙

第5号（平成19年5月）

編集・発行

市民活動センターあやせ運営委員会
〒252-1103 綾瀬市深谷 3838 番地
綾瀬市立中央公民館内
市民活動センターあやせ

TEL&FAX 0467 (70) 1232
Eメール ayaseshi@a3.ctktv.ne.jp
ホームページ

<http://www3.ctktv.ne.jp/~ayaseshi/>
休館日 毎週火・第3水曜日、年末・年始



平成 19 年度市民活動応援補助金

きらめき補助金交付団体募集

昨年度からはじまった「きらめき補助金」の平成 19 年度応募受付が始まりました。
この制度は、綾瀬市内で行う市民活動に対し、その費用の一部について補助金を交付し財政的に支援する制度です。

事業資金の獲得に意欲のある方は、市民活動センターあやせにご相談ください。

詳しくは「応募の手引き」をご覧ください。

※市民活動センターあやせ、市役所市民協働安全課、地区センターなどで配布しています。



〔対象〕

市内に活動拠点のある 3 人以上の団体で、市民を対象とした公益的な事業。

（団体の事務所の家賃や経常的な経費、構成員の人件費や飲食費、5 万円以上の備品は対象外。）

〔補助区分〕

補助区分	いぶき	はぐくみ	はばたき
団体の要件	昨年 4/1～今年 5/31 に発足した団体	昨年 5/31 以前に発足した団体	昨年 5/31 以前に発足した 2 つ以上の団体が協働で事業を行う場合
補助上限額（年額）	10 万円	20 万円	50 万円
交付回数の制限	1 団体 1 回まで	1 事業につき 3 回まで	1 事業につき 5 回まで

〔申請期間と説明会〕

募集期間 5 月 1 日～5 月 31 日

提出先 市民活動センターあやせ

説明会 5 月 13 日（日）15:00～（予定）

場所 市役所 315 会議室

〔公開プレゼンテーションと選考会〕

提出書類と 1 団体 5 分のプレゼンテーションにより選考委員会が事業の選考を行い、結果を当日公表します。

日時 6 月 24 日（日）10:00～（予定）

場所 市役所 315 会議室

平成18年度きらめき補助金交付団体報告会の開催

昨年公開プレゼンテーションと選考会を経て補助金の交付を受けた 11 事業の報告と質疑応答を行います。団体の活動を知る機会として、今年度の申請の参考としてお気軽にご参加ください。

日時 5 月 13 日（日）11:00～15:00

場所 市役所 315 会議室

〔報告団体一覧〕

目久尻クリーン会	小園自治会第 5 区防犯パトロール隊
小園 6 区防犯パトロール	あやせ災害ボランティアネットワーク
NPO 法人心の笑顔サポートセンター	NPO 法人ふるさと環境市民
AIFA あやせ国際友好協会	地球チャイルド
あやせキッズコーラス	綾瀬青年会議所
綾瀬市手をつなぐ育成会	& あやせ災害ボランティアネットワーク



市民活動きらめきセミナー開催

市民活動センターあやせ運営委員会では、ボランティアや NPO をはじめとした市民活動が一層活発化するために、その理解促進と実践者のスキルアップを目的に、セミナーを開催しました。

今回はその内容を紹介します。

椎野修平さん

講演会「社会を動かす市民活動」～市民活動って何?～

3月18日(日)「NPO 解体新書」著者の椎野修平さんを講師に迎え、ボランティアと市民活動の違いや活発化する社会的背景、行政との協働の意義について学びました。

会場の中央公民館講習室には 25 人の市民が集まりました。



参加者の声 (抜粋)

NPO は組織を示し、ボランティアは個人を示すということや、NPO (非営利活動) は、収益活動をしてはいけないのではなく、利益を分配しないことを指すということを知りました。

新聞などの情報から NPO はなんとなく“怪しい”と思っていましたが、法人を取得している団体がほんの一部であること、その法人取得も許可ではなく認証であることを知り、市民側が見抜く目を養う必要があると感じました。

コミュニティには、自治会組織を代表とした地縁型のコミュニティと「この指止まれ」で集まったテーマ型コミュニティである市民活動(NPO)があり、それを縦系と横系に例えて「今、ほつれかかった地域社会という布を編み直し始めている」というお話や、最近ではこれらを総称する CSO という言葉が生まれていることを知り

“なるほど”と思いました。



ビジネスとボランティアリズムについて、企業の社会的責任は、法令順守 (コンプライアンス) だけではないことがよくわかった。社会的責任投資 (SRI) という考え方が大事であるとの話があったが、今後、我々が企業を評価し投資するときは、マネーゲーム (今、儲かる) ではないと感じた。また、倫理面や環境面等に貢献している企業こそが、持続可能な企業であることは時代が証明していることがわかった。

市民活動には、「人」、「金」、「もの」、「情報」が必要であり、組織を運営し、目的を達成するために経営感覚が必要であると思った。団塊世代の第 2 のステージとして、その知識や経験を社会のために活かせる場が市民活動にはあり、多くの市民が市民活動に関心を持ち参加することが大切だと思った。

「協働」という言葉を最近よく目にするが、これまで意味がよくわからなかった。「行政、企業、市民、NPO が対等な立場でその責任を自分たちで負うことであること、そして、多角的に提供し合い、互いの立場や想いを尊重し、良きパートナーとして力を合わせあうこと」だと説明があったが、行政依存に慣れてきている社会を変えることは難しいように感じた。しかし、夕張市の例にもあるように、自分たちが変わらなくては何も変わらないし、これまでも行政ではなく市民が社会を変えてきたことを考えると、新たな時代に到達していると感じた。



講演会の様子

セミナー「魅力的な事業と組織」



坂本憲治さん

3月24日と31日（日）の2回にわたり、NPO法人市民社会創造ファンドプログラム・オフィサーの坂本憲治さんを迎え、団体運営の強化方法について、綾瀬市の補助事業「きらめき補助金」の獲得を想定した実践研修を行いました。

このセミナーには計20人の参加がありました。

1回目は、「自分の活動は相手に理解されているのか」という観点から、2人1組でのインタビュー形式でわかりやすい説明の方法と理解度向上のためのワークショップを行いました。相手に伝えることの難しさや理解しようとする姿勢を改めて見直し、人を動かす要素について考えさせられた内容でした。

模擬プレゼンテーションの様子



2回目は、「こんな事業があったらいいな！」を実際に事業計画書としてまとめ、1人5分間のプレゼンテーションを行いました。準備期間が1週間という短い期間でしたが、実現性の高い事業や創意工夫あふれる事業が発表され、参加者同士の活発な意見が交わされ、緊張の中にも和気あいあいと有意義なひとときを過ごしました。

大手企業5社のNPO助成プログラムを手がけている坂本さんからのコメントには、「なるほど！」という参加者の声も聞かれ、魅力的な組織運営のヒントをつかんだようでした。

提案された事業の例

「毎日が発見を体験する会」

帰属したサラリーマン生活に終止符を打ち、新たに第2ステージを迎える方を対象に、“新しいわたし”探しを行う支援

「和の学校」

学校の特別教室を活用して、幼児から小学生を対象に、茶道を通じて人間力を育む

「福祉移送サービス員等養成事業」

福祉有償移送サービス従事者と事務局職員に対する研修を行い、組織運営の基盤整備強化を図る

「中・高生を対象とした

災害ボランティア養成事業」

学校・消防との連携による、若年者災害ボランティア育成のための講習会を開催する

今回のセミナーを通じて、市民の自主的な活動が、地域の活性化に役立つ事業としてどのように発展していけばいいのか、また、すべきなのが見えてきたような気がします。

組織として「ひと」が育つ環境を創り出すこと。そして、「ひと」がそれぞれの分野でやさしさと喜びを持って活動することが組織のやさしさに表れ、魅力的な組織へと成長することにつながることを改めて教えられました。（運営委員 T）

お知らせ 3月28日（水）に行われた、あやせキッズコーラス「もも・はな・かぐ・さか物語」の上演会場において、市民活動推進基金への募金活動が行われ、5,591円の募金をお預かりしました。

キッズコーラスのみなさんをはじめ、参加者の方々のあたたかいご協力に感謝いたします。（運営委員会一同）



鑑賞した感動の680人の方々が
メッセージ

活動情報募集

センターではイベントの参加者募集や活動報告などの情報を随時ホームページに掲載しております。掲載を希望する団体はお問い合わせください。

講座・イベント情報

「詩画と音楽の贈り物」金子寿詩画展

きらめき第4号で紹介したFLC代表の金子寿さんが口に鉛筆をくわえて作成した詩画の展示とサクソフォンのコンサート (Team-Watanabe 出演)

日時：4月29日(日) 10:00~16:00

ふれあいコンサート 14:00~15:00

場所：道志会老人ホーム5階地域交流室 (入場無料)

主催・問い合わせ先：FLC事務局 TEL79-3325 (金子)

金子
寿さん



「CAP 凸凹新学期応援講座」

CAPとは、子どもたちへの暴力を防止するためのプログラムです。

今回は、大人ワークショップ、アサーティブトレーニング、護身術を学びます。

日時：5月11、18、25日 各金曜日 10:00~12:30

場所：海老名市立中央公民館 定員30人 (5/25のみ20人、女性のみ参加可) 費用1回800円

主催・問い合わせ先：NPO法人CAP凸凹神奈川 TEL046-233-5385 (山本)、046-232-5208 (橋本)

「お茶つみ体験とお茶工場見学」

お茶つみ体験と工場見学、わさび田で湧き水体験、葛葉川散策など

日時：5月12日(土) 10:00 (大雨の場合は13日に変更)

集合場所：小田急線秦野駅改札口 対象・定員：小中学生とその保護者30人 費用：2,000円

主催・問い合わせ先：地球チャイルド TEL090-8563-9198 (松本)

「目久尻川クリーン大作戦」 目久尻川ふるさとネットワーク

目久尻川の源流から相模川までの一斉清掃活動 綾瀬市は吉岡エリアを清掃します (用具持参)

日時：5月13日(日) 9:30~11:30 場所：吉岡地区センター (集合9:00)

主催・問い合わせ先：NPO法人ふるさと環境市民 TEL78-4470 (重森)



「あやせ合唱フェスティバル2007」

市内11団体の合唱発表 発表作品「千の風になって」「ケルビーニ作曲レクイエム」「緑の森よ」など

日時：5月19日(土)、12:30 (開場12:00) 場所：綾瀬市文化会館大ホール (入場無料)

主催：綾瀬市合唱連盟

「おはなしの語り方講座」

平塚ミヨさん (子ども文庫功労賞受賞者) を講師に迎え、昔話の選び方から語り方までを学び、実際に一話覚えて語ってみます。

日時：5月23・30日、6月13・27日、7月11日、9月12日 各水曜日 (全6回) 10:30~13:00

場所：中村地区センター 定員20人 費用1回1000円

主催・問い合わせ先：あさみどりの会 TEL76-6410 (大久保)、70-1203 (吉田)

「避難所宿泊体験」

災害被災した時を想定し、避難所となる学校の体育館に宿泊し被災体験を行います。

日時：6月16日(土) 17:00~翌9:00 場所：綾瀬小学校体育館

主催・問い合わせ先：あやせ災害ボランティアネットワーク TEL70-1232 (市民活動センターあやせ)

あやせ災害ボランティアネットワークから募金の報告

3月11日(日)に開催した、映画「掘るまいか」チャリティ上映会で、45,526円の募金が集まりました。集まった募金は、「山古志村新潟中越地震対策本部」に送金しました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

「Summer Concert2007」

「オセロ/Alfred Reed」「2007年度課題曲より」「ソーランファンク」ほか

日時：6月17日(日) 13:30から (開場13:00) 場所：海老名市文化会館大ホール (入場無料)

主催・問い合わせ先：ソノーレ ウインド オーケストラ TEL090-1853-2744 (小島)

センターからのお知らせ

カフェコーナーを新設!

利用者の方からコーヒーカップ30脚が寄贈されました。

ということで、登録団体用カフェコーナーを設置しました。

コーヒー1杯30円 (セルフサービスです。)

※いただいたお金は、次のコーヒーを購入する代金とします。

寄贈して下さった方々ありがとうございました。(^^)



こんなサービスもあります

スタッフにお申し付けください。

パウチ機 (A3対応) の貸出し

※パウチフィルムは持参してください。

消耗品の提供

ホチキス大・中とし用ホチキスの針 (NO3、NO3-U)、セロハンテープ、ガムテープ、のり、修正液、油性・水性マジック (6色) など